

石原信雄先生(元官房副長官)より、ご教授頂きます。

7代の総理大臣を、内閣官房副長官として支えた。竹下、宇野、海部、宮澤、細川、羽田、村山の各内閣。細川内閣では、鳩山由紀夫氏とともに官房副長官を務めた。

● 9月9日(水)12時よりの会合内容

- 『責任政党として円滑に進めるためのノウハウ』について。
- 責任政党たり得るアピールとしての、ハブ化推進の打ち出しについて。

直近の、石原先生からのアドバイス —————

●8月26日(水)、石原先生、鈴木浩二、打合せ。

石原先生より:

- 「責任政党としてのノウハウを、民主党の中堅の皆さんに伝授できます。」
- 「民主党における課題は、成長戦略を有さないことだ。国の存亡が掛っている。」
- 「民主党が責任政党たり得るアピールを行うために、成長戦略として、“ハブ化推進”を打ち出すことがベスト。
14、15日あたりに閣僚が決まるだろうから、早々に打ち出したほうが良い。
同基本法を、最初の通常国会に出すべきだ。
省庁が複数にまたがるだろうから、私(石原)が円滑に進められるよう協力します。」

●9月4日(金)、石原先生、古賀一成議員、鈴木浩二、打合せ。

石原先生より:

- 「ハブ化推進は、民主党の成長戦略として最もふさわしいテーマだ。
国家戦略局の最初のテーマにすれば良い。」
- 「この件を含め、鳩山代表に直接、進言します。」